

戸田市立喜沢中学校業務量管理・健康確保措置実施計画について (戸田市立喜沢中学校における働き方改革について)

1 現状

令和7年4月～12月の本校の教職員の時間外在校等時間の平均 41.24時間
令和7年度の時間外在校等時間において360時間を超す教職員の割合 69.0%
ストレスチェックの数値「職場活性度(9+10+19)」:10.4(全体平均:10.5)

2 目標

全ての教職員が時間外在校等時間 月45時間以内、年360時間以内
全ての教職員にとって、働きがいがあり働きやすい職場を目指す

3 具体策

(1)業務量管理について

- ・勤務時間の「見える化」と上限管理(時間外在校等時間の客観的把握)
- ・負担となっている業務の把握
- ・行事やその準備の見直し(体育祭、合唱祭平日開催)
- ・定期テスト採点日の部活カット
- ・部活動複数顧問制による休日のシフト調整

(2)健康確保措置について

- ・業務量の軽減(校務分掌の調整、日課表の検討、市費職員(SSS 等)の活用)
- ・DX による負担軽減
- ・面談、相談体制の確立(教職員の相談窓口の周知、カウンセラー・産業医との面談、風通しの良い職員室づくり)
- ・管理職による見届け(見る、聞く、繋ぐ)
- ・勤務の割振の効果的活用
- ・休暇等の確実な取得
- ・ふれあいデーの設定
- ・課業日に1日以上計画年休の取得
- ・月3日以上定時退勤日の設定

(3)その他

保護者・地域の理解促進(学校運営協議会の活用、働き方改革の内容の公表)
LINE オープンチャットの活用